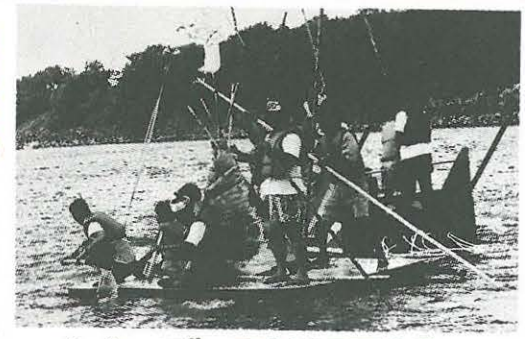
ふれあい広場



イカダで川下り

自作のイカダで神川橋から馬入橋まで下る「相模川イカダくだり」が7月31日(日)に行われ、アイデアを競い合った。折りかからの強風に苦労しながらも、親子や地域のふれあいを深める一日だった。

サークル掲示板

●土屋で自然観察を

平塚の自然を守る会では、雑木林の観察会を開く。長袖、長ズボンでご参加を。

▽日時　8月28日（日）午前10時～午後2時（雨天決行）
▽集合場所　土沢農協前
▽持ち物　筆記用具、弁当、水筒、雨具
▽申込期限　8月27日(土)
　申し込みおよび問い合わせは、同会の三川さん（電話58－五五三八・午後七時以降）へ。

●親子で観劇を

平塚市私立幼稚園父母の会連合会では、観劇会を開く。当日券に多少のゆとりがあるので一般の方もどうぞ鑑賞を。

▽日時　8月21日（日）午後2時～3時45分
▽会場　市民センター
▽内容　劇団銀河鉄道による「ヘンゼルとグレーテル」
▽入場料　一千三百円（3歳以上の方）
▽問い合わせ先　同会事務局の伊藤さん（電話33－八二七七）

●逗子・鎌倉をあるく

▽期日　8月21日（日）降水確率40％以上の場合28日（日）、以後中止
▽集合　平塚駅北口改札付近、午前8時
▽コース　平塚駅－逗子駅…披露山公園…小坪マリーナ…和賀江島碑…光明寺…若宮大路…鎌倉駅－平塚駅
▽持ってくる物　弁当、水筒、雨具
▽問い合わせ先　平塚あるく会の森河さん（電話31－三四〇一）

●ジャズ体操の会員に

ジャギー&ミズひらつかでは、会員を募集している。

練習は、毎週火曜日の午前十時から十二時まで中央公民館で。月会費は一千五百円。無料体験もあるので運動できる服装でどうぞ。

問い合わせは、同会の皆川さん（電話54－三八二九）へ。

●犬の飼い方を学ぶ

フレンドリードッグクラブでは、フン公害を無くすため犬のしつけ方教室を開く。プロの訓練士による犬の指導と、飼い主のマナーを学ぶ。ご見学だけでも。

▽日時　9月3日（土）午後7時～9時
▽会場　湘南海岸公園
▽参加費　犬を連れての指導料二千円（見学は無料）
▽問い合わせ先　同会の岩沢さん（電話34－二三一八・午後7時以降に）

●障害者と上野へ

障害者の夢を乗せて、湘南ひまわり号が十月十六日（日）に上野へ行く。これにボランティアとしてご参加いただける方を募集中。

▽参加費　大人二千五百円、中学・高校生二千円、小学生一千五百円
▽申し込み締め切り　8月31日（水）
▽問い合わせ先　ひまわり号を走らせる湘南実行委員会事務局の池ヶ谷さん（電話23－六三九六）

●サマーコンサート

平塚フィルハーモニー管弦楽団では、ポピュラーな曲を中心に演奏会を開く。

▽日時　8月28日（日）午後7時開演
▽会場　中央公民館
▽曲目　ベートーベン作曲「交響曲第一番」、R・ロジャーズ作曲「サウンド・オブ・ミュージック」ほか
▽入場料　無料
▽問い合わせ先　同楽団の宮川さん（電話33－八三七八）

●女声コーラスに

女声合唱団コール・ユーでは団員を募集している。夜に練習するのでお勤めの方もご参加を。

練習は毎月第二、三、四木曜日の午後七時三十分から九時まで豊田公民館で（八月は休み）。月会費は二千円。見学だけでもお気軽にどうぞ。

問い合わせは、同団の鈴木さん(電話32－六一八四)へ。

●チャンコサービス

▽日時　8月27日（土）午前11時
▽場所　総合公園テニスコート南側空地
▽定員　三百人（はがき1枚で2人分につき百五十組、申し込み多数・抽せん）

申し込みは、往復はがきで、「〒254平塚市下島一〇七〇－60日生運輸サービス内・若松部屋を愛する会」へ。お早めに申し込みを。

◎サークル掲示板

サークルや団体の掲示板として利用していただくコーナー。会員募集、イベント案内などを掲載する。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇**譲ります**　①有料　男女子供服、レインコート、ベビーキャリー、歩行器、マタニティドレス、おまる、ワンタッチチェアー、ベビーベッド用蚊帳、回転座いす、ソファー、テーブル、ステレオ、電子レンジ台、電気コード、照明器具、パソコン、除湿器、中学生副教材、ウェットスーツ、ルームランナー、フロアリングカーペット、じゅうたん、ポリバケツ、冷風扇、コーヒーメーカー　②無料　おもちゃだんす、こたつ、エレクトーン、掛け布団

◇**譲ってください**　A型・B型ベビーカー、双子用ベビーカー、チャイルドシート、学生服、幼稚園制服、ベビーベッド、子供用自転車、赤ちゃん体重計、ハイチェアー、ベッド、ロッカーだんす、テレビ、オーブンレンジ、冷蔵庫、洗濯機、電気毛布、エアコン、ガスふろがま、電動マージャン卓、卓球台、空手着、ピアノ、電子オルガン、自転車、ミシン

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

私のたからもの ▶5◀

1本の丸帯

八十島とみ子さん（桃浜町）

丸帯を手に元気な96歳の八十島さん

私の宝物は一本の丸帯。七十年前結婚式で使ったものです。主人と私は、当時としては珍しく、恋愛結婚でした。その時、主人の母が百貨店で「あの帯を」と買ってくれたものです。当時の金額にして百円。今思えば、家が買えるような値段でした。私の事を本当に大切に思ってくれていたのだなと感謝したことを覚えています。

その後、主人は四十八歳で亡くなりましたが、この帯を桐のたんすに大切にしまい、関東大震災や戦災を時に、ぜひ使いたいというので締めさせたのですが、柄がモダンなせいか少しも古びた感じはしませんでした。着物好きな孫娘なので、これからも大切に使ってくれるものと思います。

この帯とともに、家族の幸せが末長く続くよう願っています。

◇　◇　◇

◎みなさんが大切にしている品物を紹介するコーナー。二百字程度の紹介文にまとめて、お寄せください。

◇**送り先**　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

くぐり抜けて三人の子供を育ててきました。

四年前、孫娘が結婚する

教育相談

心の居場所

学校へ行きたいけれど、登校できない。家の中に閉じこもったまま、人に会いたがらない。登校しようとすると、体調が悪くなってしまう。はっきりした理由もないのに、学校を休んでしまう。

子ども教育相談センターの「適応指導教室」は、このようなどうしても学校に行けない子供たち、休みがちになった子供たちのための教室です。

ここでは、子供たち一人一人の悩みを受け止めてカウンセリングを行い、小集団の活動を通して学校生活や社会生活にうまく溶け込めるよう援助をしています。そして子供たちに、自分の存在を実感させ、精神的に安定できる場所、すなわち「心の居場所」として、この教室を利用してもらっています。

子供の自立への歩みは、すべての子が同じパターンをとるわけではありません。登校拒否の子供にとって、再び学校に通えるようになるということは重要なことです。しかし、登校拒否の状況をもっと見つめ、それを子供が自らの力で克服し、その過程の中で自分自身がいろいろな能力を身につけて成長していくことが、大切なのではないでしょうか。

そういう意味から「適応指導教室」では、学校への復帰をねらいとするばかりではなく、子供が自分から進んで生きていく力を身につけ、自己実現を達成できるよう指導にも心掛けています。

☆子ども教育相談センター
崇善小学校北側・電話36－六〇一二

観光風景写生コンクール

身近な風景や日ごろ親しんでいる観光行事などの作品を募集

【例】主な景勝地…湘南平、湘南潮来、平塚砂丘夕映え、森の前鳥神社、八幡山公園、霧降りの滝、金目川、七国峠、総合公園、平塚海岸、史跡など
主な行事…七夕まつり、緑化まつり、市民市、盆踊り、ビーチパークなど

◇応募上の注意
①応募は中学生以下とし、裏面に画題、住所、氏名（ふりがな）、学校名、学年（年齢）、電話番号を記入し「〒254平塚市浅間町9－1　平塚市観光協会」（商業観光課内）へ提出を。締め切りは9月30日㈮
②サイズは四つ切り以上でクレヨン、クレパス、水彩、版画、油絵等なんでもよい。

平和灯ろう流し

平和を願い灯ろうを流しましょう
ご家族おそろいでお出掛けを！

日時　8月16日(火)
午後6時30分～

会場　金目川観音橋下川原

☆灯ろうは無料でお貸しします
☆灯ろうは手作りのものでも結構です
☆すいとんの試食会があります
☆平和映画を上映します

・問い合わせ　総務課（内線230）

◎**保健センター**　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎**平塚保健所**　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

母親父親教室

9月の日程
■**前期**（妊娠6か月までの方）
5日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの歯の衛生
12日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養
16日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの育て方
■**後期**（妊娠8か月以降の方）
19日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方
30日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのおふろ
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、スラックス（5日と19日）、手ふきタオル（12日と30日）、エプロンと三角布（12日）、歯ブラシとコップ（5日）を持参

虫歯予防教室

■対象　9月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　9月14日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【9月の3か月児】
・7日　6年5月1日～10日
・21日　6年5月11日～20日
・28日　6年5月21日～31日
【9月の1歳6か月児】
・6日　5年3月1日～10日
・13日　5年3月11日～20日
・20日　5年3月21日～31日
【9月の3歳児】
・1日　3年7月1日～10日
・22日　3年7月11日～20日
・29日　3年7月21日～31日

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医・病院で接種を。接種日は医師とご相談を

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　9月5日、19日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

●HEALTHY●
ヘルシーライフ
●LIFE●

赤ちゃんのステージ

萩原美月（はぎわらみづき）ちゃん

☆平塚市真土739　厚木精華園にお勤めの萩原勝己さん（32歳）と里子さん（34歳）の長女。平成5年10月9日生まれ。身長72cm、体重8.5kg。
最近、やっと歯が生え髪も伸び女の子らしくなってきた美月ちゃん。尚生（かなお）お兄ちゃん（4歳）ととても仲良しでボール遊びをよくしている。このごろ、お兄ちゃんの食べているパンや焼きそばを欲しがるようになった。誕生日がお父さんとお母さんの結婚記念日。

募集
はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は18人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

予防接種●9月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

健康診査

電話で気軽に健康相談を

健康に関する悩みや心配事について、専属の保健婦が相談に応じる。育児や介護、食生活などについてもお受けしている。電話でお気軽にどうぞ。
▽相談日　毎週月・木曜日
▽時間　午前10時～午後4時
▽相談電話　34―一三一一

医療セミナー

健康に関する知識を習得し、自分や家族の健康を守る意識を持つことを目的とした七日間のセミナーを開く。ぜひ受講を。
▽日程と内容
・9月8日（木）　骨粗しょう症と予防
・9月14日（水）　救急法
・9月26日（月）　高脂血症と生活
・10月17日（月）　歯の健康とブラッシング
・11月9日（水）　精神衛生と女性のこころ
・11月14日（月）　検診結果のやさしいみかた
・12月8日（木）　脳を鍛えて元気でいきいき
▽時間　午後1時30分～3時
▽会場　平塚保健所
▽費用　七百円
▽対象　市内にお住まい、お勤めの方
▽申し込み　9月5日（月）までに電話で平塚保健所（電話32―〇一三〇）へ。

未就園児童の尿検査を実施

市では、腎臓（じん）疾患の早期発見と予防対策をはかるため、未就園児童（4・5歳児）を対象に尿検査を行う。受検無料
▽実施日　9月12日（月）
詳しいことは、容器を配布する際にお知らせする。
申し込みは、8月31日（水）までに電話で保健センター（電話34―〇三一一）へ。

歯ぐきの検診

▽日時　8月23日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　妊婦および50歳未満の方
▽内容　検診と歯みがき練習
▽持ち物　母子手帳（妊婦の方）、普段使っている歯ブラシ、コップ
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

糖尿病予防教室

市では、糖尿病を防ぐための教室を開く。内容は、医師と保健婦の講話、調理実習、軽い運動など。
▽日程　8月26日～9月9日の毎週金曜日と、9月14日（水）、全4日間
▽時間　午後1時30分～3時（ただし、9月9日は午前10時～午後2時）
▽会場　豊田公民館
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

心の健康相談

▽日程　8月23日（火）、9月7日（水）、9日（金）
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心の悩み、ノイローゼ、アルコール等の悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医師、ケースワーカー（訪問も可）
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

育児なんでも百科

むし歯予防

離乳食が始まると赤ちゃんの口の中は汚れてくる。このころから一日一回くらい、湿ったガーゼを母親の指に巻き口の中を軽くぬぐう習慣をつけたい。最初は指が入るのを嫌がるが、続けていると慣れてくる。
かわいい歯が生えはじめたら、虫歯予防のスタートである。虫歯予防には歯みがきの習慣づけが必要である。このころの赤ちゃんは何でも口に持っていくので、歯ブラシに慣れさせるのにちょうど良い。その後成長するにつれ、親の真似をしたがるようになったら、毎日、子供の前で歯をみがいて見せると、真似をするようになる。
虫歯の原因のひとつは糖分である。歯みがきだけではそれを完全に取り除くことは難しいので、食べ物の糖分を少なめにすると良い。子供にとって甘味は習慣になりやすいので、甘いおやつや飲み物は控えたい。特に乳酸飲料や清涼飲料などは注意が必要で、これらの飲み物をほ乳瓶で飲ませながら寝かしつけていれば、虫歯になるのは当然といえる。
子供の虫歯は母親が気をつけてあげたいものである。
（健康課）

「ひらつか天城山荘」空き状況

◇申し込み　ひらつか天城山荘
※申し込みは6か月前から受付
・電　話　0558－87－1050
・ＦＡＸ　0558－87－0557
・住　所　〒410-32　静岡県田方郡天城湯ケ島町上船原1120－1
・1泊2食付き、大人4,925円、子供4,405円
◇問い合わせ　交流親善課（内線597）

×印 満室　△印 早めに申し込みを　○印 まだ余裕がある　※8月は満室

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
(日)	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
(曜)	×	×	×	○	○	○	○	×	×	休	休	休	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○

11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
(日)	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
(曜)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	休	休	休	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○

台所のごみは水切りを！

みなさんの家庭から出された可燃ごみは、成分の約62%が水分という結果（ごみ質分析測定4回の結果・平均値）が出ている。これは、ごみ収集車2台のうち、1台は水を運んでいることになる。また、水分が多いため、ごみを焼却する時間と経費がかかる。

みなさんご協力を！

8月はすいかなど水分を含んだごみが多く出される時期。ごみを出すときは「もうひとにぎり」水分を切っていただきたい。

ごみをひとにぎり

・問い合わせ　環境衛生業務課　内線239

広報手帳

◆競輪場の売店募集

公営事業所では、平塚競輪場内の売店に出店を希望される方を募集する。

▽出店期間　平成6年10月～平成7年3月
▽募集店舗　特観席付属食堂2店舗、飲食売店9店舗、普通売店4店舗
▽応募資格　①市内に1年以上お住まいで、住民登録または外国人登録がされていること　②希望する売店と同じ業務を市内で1年以上営業していること　③市税など、市の徴収金を滞納していないこと　④2回連続して出店した方は申し込めない
▽持参する物　①住民票または外国人登録済証明書　②市税完納証明書（法人は法人分およびその代表者分の2部）　③印鑑　④営業許可書　⑤飲食売店は調理師、ふぐ包丁師等免許証、普通売店は製菓衛生師等免許証　⑥法人は定款および登記簿謄本
▽受付期間　8月24日（水）～25日（木）
・時間　午後1時～4時
▽受付場所　平塚競輪場内事業課

問い合わせは、事業課（電話21―三九三五）へ。

◆福祉の受講生募集

【家庭看護法講習会】
▽日程　9月2日（金）～30日（金）全7回
・時間　午後1時～4時
▽会場　福祉会館会議室
▽募集定員　30人（先着順）

【点字講習会】
▽日程　8月23日～9月13日の毎週火曜日　・全4回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　福祉会館
▽募集定員　20人（先着順）

申し込みは、いずれも社会福祉協議会（電話33―二三三三）へ。

◆見解書の縦覧を

県では、神奈川県環境影響評価条例に基づき、第二東名自動車道事業および厚木秦野道路事業の環境影響予測評価書案に対する意見書と、その見解書の写しを縦覧する。

【第二東名自動車道事業】
▽縦覧期限　8月31日（水）
・時間　午前9時～午後5時（土・日曜日は除く）
▽縦覧場所　神田公民館

【厚木秦野道路事業】
▽縦覧期限　8月31日（水）
・時間　午前9時～午後5時（土・日は除く）
▽縦覧場所　土屋公民館

また、この見解書について環境保全上の見地から意見がある方は、再意見書を神奈川県知事に提出することができる。
▽提出期限　9月12日（月）
▽提出先　〒231横浜市中区日本大通1　神奈川県都市部都市計画課

問い合わせは、県都市計画課（電話〇四五―二〇一―一一一一内線六三六二）または市都市計画課（内線四二八）、環境保全課（内線三三〇）へ。

◆園芸教室を開く

▽日時　9月16日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　相原次郎氏
▽内容　野菜、花の病害虫の話

問い合わせは、県湘南園芸相談コーナー（電話23―〇五九三）へ。

◆技術校で受講生を

平塚高等職業技術校では、十月入校生を募集している。
▽募集コースと定員　①エクステリア施工　②住宅設備施工　③プラント施工　各20人　④建設設計　40人
▽申込期限　9月2日（金）
▽申込先　雇用保険受給資格者等は管轄の公共職業安定所その他の方は同校あるいは公共職業安定所

問い合わせは、同校（電話23―一九二二）へ。

◆交通安全集会開く

県立高等学校PTA中地区連絡協議会では、PTA交通安全集会を開く。
▽日時　9月9日（金）午後2時～4時30分
▽会場　中央公民館

問い合わせは、高浜高校（電話21―〇四一七）へ。

◆高校で受講生募集

・申し込みは往復はがきで

【初心者のための農産加工】
▽日程　10月1日（土）～12月3日（土）全6回
・時間　午後1時～3時
▽会場　平塚農業高校
▽募集定員　24人（抽選）
▽申込期間　9月1日（木）～14日（水）

問い合わせは、同校〒254平塚市達上ヶ丘10―10（電話31―〇九四四）へ。

【昔話・伝説の根っこを探る】
▽日程　10月1日（土）～12月17日（土）全10回
・時間　午後1時～3時
▽会場　五領ヶ台高校
▽募集定員　約40人
▽申込期間　9月1日（木）～24日（土）

問い合わせは、同校〒259―12平塚市片岡九九一―一・電話59―一〇二一）へ。

◆介護の基礎講座

神奈川社会福祉専門学校では、お年寄りや障害のある方の介護技術講座を開く。
▽日程　8月18日（木）、9月2日（金）全2回
・時間　午前10時～午後3時
▽会場　神奈川社会福祉専門学校
▽募集定員　30人（先着順）

申し込みおよび問い合わせは、同校（電話54―八一一八）へ。

◆大学図書館を開放

産能大学では、十八歳以上の方に図書館を開放している。利用する方は身分証明書の提示を。
▽開館時間　・月～金曜日午前9時～午後7時45分
・土曜日　午前9時～午後5時

問い合わせは、同大学図書館（電話92―二二一八）へ。

◆実態調査に協力を

総務庁では、国民生活の実態を把握し今後の高齢化社会等に対応する施策のための統計資料とするため、九月から十一月にかけて全国消費者実態調査を実施する。ご協力を。

◆国勢調査標語募集

総務庁では、来年に実施する国勢調査の意義・目的を表現した標語を募集する。
▽部門　・小学生、中学生の部　・一般の部（高校生、大学生を含む）
▽応募方法　自作に限り、官製はがきに一点のみ記入（応募点数は何点でも可）し、住所、氏名、年齢、性別、・職業を明記する。
▽応募期限　8月31日（水）
▽応募先　〒162東京都新宿区若松町19―1　総務庁統計局統計調査部国勢統計課「平成7年国勢調査標語募集担当」

◆中学校卒業認定を

文部省では、義務教育就学時に病弱などの理由で就学できなかった方に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかの認定試験を行う。

なお、合格された方には高等学校の受験資格が与えられる。

詳しいお問い合わせは、県教育庁障害児教育課（電話〇四五―二〇一―一一一一）へ。

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。

（敬称略）

・湘南皐友会　九千二百八十円、みどり公園課窓口募金箱四千七百円、高橋純子　五万円、国際ソロプチミスト平塚　二十万円、平木敏勝　一万円、進藤好造　一万円、匿名　一万八百円
▽児童福祉へ　・匿名　一千円
▽社会福祉へ　・磯崎輝夫　二千円
▽交通遺児へ　・新星陸運　一万円、泉栄一　一千円

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33―二三三三）へ。

（敬称略）

▽社会福祉基金へ　・高梨功一　一万円、匠建設安全協力会　六万一千三百七十三円、十二人会　一千円、高橋忠代　六千九百六円、田中信治　一万三千円、平塚さつき会　一万円、臼井恭子　二万円、定保哲夫　二十万円、平塚しらゆりライオンズクラブ　十万円、国際ソロプチミスト平塚　二十万円、平木敏勝　一万円、進藤好造　一万円、匿名　一万八百円
▽児童福祉へ　・匿名　一千円
▽社会福祉へ　・磯崎輝夫　二千円
▽交通遺児へ　・新星陸運　一万円、泉栄一　一千円

樹木を斡旋（あっせん）している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。
▽お譲りする樹木　・くろまつ（樹高2・5メートル　6本）

●文化振興基金　文化振興基金は、芸術文化事業の実施や市民の創造的な文化活動に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、文化行政推進室文化振興係（内線六七三）へ。

（敬称略）

・神奈川新聞社湘南総局文化教室発表展実行委員会　二万九千四百七十七円、岩崎由紀子　十万円、平塚音楽家協会　十万円、平塚剣詩舞道連盟　一万一千百七十八円、小池眼科医院来院者　四千四百七十円

声のひろば

防犯灯の設置を

自治会を通して申請を
基準外は自治会が設置

質問

私の家の近くに暗い道があり夜遅くなって帰宅する時など大変不安です。防犯街路灯の設置をお願いしたいのですが、どのようにしたらよいのでしょうか。

また、どのような基準で設置をされているのでしょうか。

（横内　高野孝さん）

お答え

現在、市内には市が管理する防犯街路灯が四千八百八十一灯、自治会（町内会）が管理しているものが六千八百三十一灯あります。

市では、適宜巡回調査を行い、必要と思われる箇所に防犯街路灯を設置していますが、設置を希望される場合は、原則的には自治会を通して申請をお願いしています。申請が出されると現地を調査し、緊急性の高い所から順次設置をしています。

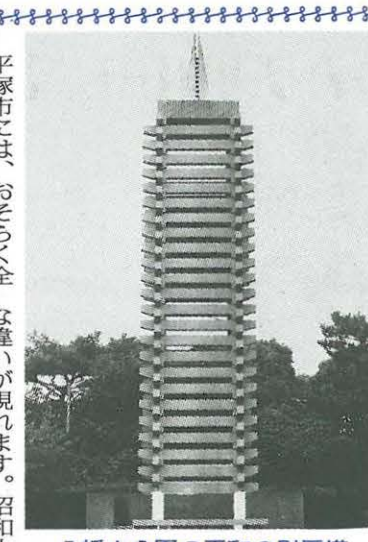
市が防犯街路灯を設置する場合は、①通り抜けのできる公道であること　②車が通れる程度の道幅があること　③夜間不特定多数の人の通行があることなどの設置基準に基づき設置をしていますが、これらの基準に合致しないものは、自治会（町内会）で設置をしていただくようお願いしています。この場合には、市から工事費の一部と電気料金の補助をしています。

（地域づくり課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

石碑を訪ねて

平塚の歴史を読む


八幡山公園の平和の慰霊塔

平和の慰霊塔

平塚市には、おそらく全国的にみて、同種の刊行物の中で最も早い時期に編集を終え、刊行された一冊の本があります。それは、「平塚市戦没者名鑑」（昭和三十四年八月一日発刊）と題する、明治以来の戦争犠牲者をもれなく登載した本です。

この本の特徴は登載された方々が当地域から出征して戦没された方だけでなく、軍籍に関係ない学徒動員や女子挺（てい）身隊、空襲時に公務執務中の犠牲者、従軍看護婦の公傷病死者などの戦争犠牲者を広く登載したところにあります。

戦没者名鑑には、二千三百六十五人の方々が登載されていますが、このうち第二次大戦時における犠牲者は、二千二百七十二人に上ることがわかります。この方々について、その年齢に関係なく、死亡年月日別に、どの地域で犠牲になられたのかを見れば、昭和十六年を境にその死亡地域に明確な違いが現れます。昭和十六年以前の死亡地域は、ほぼ中国大陸に限られていたのですが、米・英国と戦争状態に入るとその死亡地域は、東南アジア諸国・ニューギニア・南太平洋諸島に拡大します。それが次第に西太平洋諸島、特にマリアナ諸島・フィリピンに移り昭和二十年段階では、フィリピンや沖縄、そして西太平洋上と死亡地域が変わります。

戦争犠牲者のこの実態は日本の戦争が何のためであったのか、どんな戦争をしたのか、その結果はどうなったのかを如実に語っています。

昭和二十年を過ぎても犠牲者はなくなりません。その死亡地域はシベリアでした。

平和の慰霊塔は、明治以来の戦争犠牲者の霊名簿と千羽づる二組が納められた塔です。「平和の炎」までの高さ二十二メートル、プレキャスト・コンクリート井げた積み構造の塔として、昭和四十年十二月八幡山公園に建てられました。

（博物館主任学芸員土井浩）